

I 調査の概要

1 調査の目的

今後の男女共同参画施策の検討及び新プラン策定の基礎資料とするため。

2 調査の項目

- ・ 男女の平等について (2問)
- ・ 女性の社会進出について (3問)
- ・ 結婚、家庭に関する意識について (3問)
- ・ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について (3問)
- ・ ドメスティック・バイオレンス(DV)などについて (3問)
- ・ 男女共同参画社会について (4問) (計18問)

3 調査の設計

- (1) 調査地域 愛知県の全域
- (2) 調査対象 県内居住の満20歳以上の男女
- (3) 標本数 4,000人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5) 地点設置

	地点数	標本数	標本比率(%)
名古屋地域	62	1,240	31.0%
尾張地域	75	1,500	37.5%
西三河地域	42	840	21.0%
東三河地域	21	420	10.5%
合計	200	4,000	100.0%

※県内を4つの地域に分け、地域ごとに人口(平成17年国勢調査時)に応じて、200地点を設置し、1地点あたり20人を住民基本台帳から等間隔で抽出した。

- (6) 調査方法 郵送法
- (7) 調査期間 平成20年9月1日～9月15日

4 回収結果

標本数	(A)	4,000件
総回収数	(B)	2,165件
有効回収数	(C)	2,124件
無効回収数		41件
回収率	(B/A)	54.1%
有効回収率	(C/A)	53.1%

5 報告書のみかた

- ・ 調査の結果の数値は、回答率（％）で表記している。回答率の母数は、その質問項目に該当する回答者の数であり、「n」と表記している。
- ・ 回答率は、小数第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合がある。また、小計についても同様に異なる場合がある。
- ・ 1人の対象者に複数の回答を認めたものについては、その項目を選んだ人が回答者全体に占める割合を表しており、通常その比率の合計は100%を超える。
- ・ 値が0.0%の場合は、グラフへの表示を省略している。
- ・ 「他調査との比較」を行っている項目は、以下の調査結果を用いている。

<平成19年全国調査>

内閣府大臣官房政府広報室「男女共同参画社会に関する世論調査」（平成19年）

- ・ 調査対象：全国20歳以上の男女
- ・ 標本数：5,000人（回収率62.4%）
- ・ 調査方法：調査員による個別面接聴取法
- ・ 調査期間：平成19年7月26日～8月12日

<平成10年調査>

愛知県総務部青少年女性室「男女共同参画意識に関する調査」（平成10年）

- ・ 調査対象：愛知県内居住の20歳以上の男女
- ・ 標本数：4,000人（回収率24.2%）
- ・ 調査方法：郵送法
- ・ 調査期間：平成10年9月1日～9月30日